

玉成会だより

平成 21 年(2009 年)2 月 2 1 日

2009 年 春号 (第 18 号)

札幌開成高校同窓会(玉成会)事務局
(東区北 22 東 21 札幌開成高校内)

発行責任者 : 斎藤 彰

TEL:011-781-8171 FAX011:781-5629

18

輝ける 50 周年への序章

玉成会 会長 斎藤 彰 (6 期)

札幌開成高等学校は昭和 37 年(1962 年)4 月、生徒数 279 名、校長以下 16 名の教職員をもって、札幌市立高等学校全日制普通科として旭丘高等学校に次いで 2 校目の高等学校として多くの市民の熱い期待を担って開校しました。

開校以来、のびのびとした校風は、校訓にある「山アリ 空アリ 大地アリ 永遠を知れ」の人間形成を促し、数回に及ぶ演劇部の全国大会最優秀賞受賞や、野球部の甲子園出場など、文武両道にわたる多くの成果を残しております。まさに「豊かな人間性の育成」を目指す開成高等学校の教育目標が長い歴史を経た現在にも現れていることを嬉しく思うものであります。

本年 3 月に、普通科 45 期生、コズモサイエンス科 3 期生の計 355 名が卒業し、玉成会の会員数は 19,644 名となります。そして、来年度には確実に 2 万人を超える会員を有する同窓会組織となります。

昭和 40 年に誕生した玉成会も、学校同様その長い歴史の歩みの中で独自の伝統を築いてきたこと自体、大きな意味を持つものであると考えます。第 1 期生が試行錯誤で発足させた玉成会、以来、2 期生、3 期生、4 期生とその歴史を歩んだ多くの先輩諸氏のご尽力により受け継がれてきた伝統と足跡を、歴史の中に埋没させることなく、後世に伝えていくことが今我々に課された使命でもあります。

平成 24 年 11 月に開成高等学校は創立 50 周年を迎えます。これは単なる周年行事ではありません。開成高等学校の歴史の 1 ページとして重要な位置を占めるものであることに間違いありません。

本来、周年事業は、学校が中心となり、PTA、同窓会などの関係団体が協力して実施することが望ましい姿であると思います。しかし、現在の玉成会は先輩諸氏が育てこられた伝統と人材の宝庫です。いよいよ創立 50 周年記念事業での我々玉成会の真価が問われる場面が訪れました。

昨年 8 月に開催された「札幌開成高等学校第 10 回記念同窓会」の大盛況が記憶に新しいところですが、3 年後の 50 周年事業にあっては玉成会の総力をあげて歴史に残る周年事業にしようではありませんか。

創立 50 周年まで、あと 3 年!**平成 24 年(2012 年)**

『開成での出会いを大切にし、練磨努力を』

校長 佐藤 真理子

普通科 45 期生、コズモサイエンス科 3 期生の皆さん、札幌開成高校を卒業し、いよいよ新たな社会への一歩を踏み出すことになりましたね。ご卒業、そして「玉成会」ご入会おめでとうございます。

皆さんの先輩は、19,300 名を超えており、広く様々な分野で活躍していらっしゃいます。私は、開成高校勤務 5 年ですが、何度も色々な場面で、「私は開成高校の出身です！」と声を掛けていただきお話しする中で、卒業生の皆さんの開成を愛する気持ちを強く感じる機会が、多くありました。

札幌開成高校の同窓会「玉成会」は、昭和 40 年に誕生、この名称は、公募により決められました。応募者の方の意図は、『玉葱畑に囲まれた開成高校の代名詞は玉葱であり、公募の時期が玉葱の収穫期でもあり、玉葱の成長して収穫されることを「玉成」と言い得る。また、古い諺にある「瑠璃も玻璃も磨けば光る」、すなわち宝石も磨くことによって光り輝き、磨かなければ砂利に等しい。同窓会員になっても一生練磨努力しなければならないとの戒めともする。』とのことです。(十周年記念誌より)

さて、今年度の卒業生の皆さんが 2 年生の時、それまでは、2 年生でのみ実施していた「職場体験」を、「開成の生徒の進路実現を更に有効に実現するには、職場体験は、1 年生で実施する方が良い。」との方針で、1・2 両学年 700 名を超える生徒が対象となりました。その折、多数の玉成会の皆様に本当に熱心にご協力頂き、無事終了することが出来ました。今年度も、1 学年のみの実施ですが、ご協力頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。

平成 20 年 11 月、札幌市立高等学校進路探究推進委員会が「職業観を育てるキャリア教育の充実に功績があった」と、文部科学大臣表彰を受けました。市立高校の生徒全員を対象とした職場体験学習が評価されたのです。これも、玉成会の皆様のご協力のお陰と改めて感謝の気持ちを強く持ちました。

私も 38 年の教職生活を終え、人生の大きな峠をこの開成で越えることとなります。現在、この開成との出会いの幸せを実感しています。卒業生の皆さん、開成での出会いの幸せを大切にしながら、これからの人生を練磨努力して活躍なさることを、また、「玉成会」の更なる発展に寄与してくださることを期待いたします。「玉成会」で、また、会いましょう！

【お知らせ】 常任幹事の皆様へ

玉成会だよりの印刷物による発送は、今回(18号)をもって終了させていただきます。

玉成会だよりは、当初、日ごろお会いする機会の少ない幹事の皆さんに母校の近況や玉成会の諸活動を身近に感じていただければと、平成 10 年 6 月に第 1 号(A4 版 2 ページ)を創刊しました。(ホームページを立ち上げた'03 年春号(7 号)から、ホームページを通じて「玉成会だより」を会員の皆さんにもご覧いただけるようになりました。)

以来 10 年。この間、多くの皆さんにご協力をいただきながら、学校のスペースをお借りして、年 2 回の発行を目標に、手作りでの印刷と発送を行なってきたところですが、諸般の事情から、このような作業を継続して行なうことがしだいに難しい状況となってきております。

つきましては、今後は記念同窓会の開催等にあたっては臨時号を発行するなどして対応することとし、印刷物による発送を終了させていただくことになりましたので、お知らせいたします。

なお、媒体は変わることになりますが、2 月・10 月には、玉成会ホームページ上に従来と同じように「玉成会だより」を掲載する予定でありますので、今後ともどうぞよろしくお取り計らい願います。

ようこそ玉成会へ・新幹事決まる！

平成 21 年 3 月卒業の 45 期生 355 名を新会員として迎えます。

新幹事(= 代表幹事)は、次の皆さんです。

卒業生累計 = 19,664 名

8 月の同窓会でお会いしましょう。

- | | | | | | |
|-----|---------|---------|-----|---------|----------|
| 1 組 | 菅谷 翔矢さん | 佐藤 美帆さん | 6 組 | 國兼 祐樹さん | 浅野 稚名未さん |
| 2 組 | 小山 颯太さん | 中渡 思南さん | 7 組 | 赤羽 一輝さん | 佐藤 彰太さん |
| 3 組 | 和田 英駿さん | 堀 愛菜さん | 8 組 | 澤田 武さん | 千葉 麻季さん |
| 4 組 | 大塚 智之さん | 横井 佳奈さん | 9 組 | 梶 優太さん | 中村 夏菜子さん |
| 5 組 | 岡内 翔太さん | 村山 侑以さん | | | |

玉成会の活動については、ホームページをご覧ください。

平成 22 年 3 月(46 期生)で、卒業生は **2 万人**を超える予定です

OB メッセージ ようこそ後輩！

あの 3 年があったから

佐藤 絹枝 (7 期)

思い起こせば 10 年前、まだのどかな環境にあった学び舎。

雲雀の声が聞こえ、耕運機の音が響く玉ねぎ畑のまんなかに関成はありました。

のどかなのはわたしの頭も・・・

でも、心は穏やかではなかった。

学生運動華やかなりし時代で、社会を真面目に憂う若者が多かった。

私はといえば 自分のことで精いっぱい、自分は何者？ どう生きればいいのか？ 他人とどう係わっていかればいいのか？

鬱々とイライラと、とんがって周りの人すべてに当たり散らしていた。進学、就職も回り道、結局今も答えを見出すことはできず。

成人したころかなあ、一生かけて答えをみつければいいのか、今出来ることを一生懸命やろう。って思えたのは。高校時代の自分が厭で、思い出したくなくて、クラス会に行くことも避け、クラスメイトと連絡をとることもしなかった。仕事に没頭して、忘れたかった。

四十を前にして、なぜか全て許せるようになった。自分も周りも。

時間というものは優しいものです。

あんな自分を級友たちが快く思っている訳ないんだけど、彼らも私のトンガリを許してくれたのは時間のおかげだと思う。

今は、あの三年があったから今の自分がある。

皆、ありがとう！って言いたい。年をとって、若い頃見えなかったものも、すこしずつみえて、肩の力が抜けて、今随分楽になった。今も仕事をしていて、ちょっと辛いなーと思っても、同級生達も頑張ってるんだ。と思うと、皆と頑張っているような気になる。

年に一、二回クラス会、同窓会に出席してパワーをもらい、若返って(?)またゆっくり頑張っています。あの頃、今くらい素直だったら もっと楽しい学生時代だったかな、なんて 思いながら・・・

私の大切な宝物

中島文子(7期)

ご卒業おめでとうございます。私が通っていたのはもう40年近くも前のことになりますが、その頃の開成は、周りがたまねぎ畑ばかりで何にもなくて今とは隔世の感があります。卒業生へのメッセージということですので一言。「開成で過ごした日々をいつまでも忘れず、これからの人生を頑張ってください」と申し上げたいと思います。若い頃の経験は、何ものにも変えがたい貴重なものとよくいわれますが、開成で過ごした日々の思い出は、私の大切な宝物です。わからなくていつも頭をかいていた授業、可愛がってもらった先生、仲の良かった友達、ときどき喧嘩した友達、そしてちょっぴり好きだった人のことなど、昨日のことにように思い出されます。目尻のしわが増え、髪の毛に白いものが一本、二本と増えた今も、この頃の自分を思い出し、力を振り絞って毎日を過ごしております。

これから皆さんには、色々大変なことが待ち受けています。自分の願いが叶わぬことも沢山あるでしょう。でもめげないで開成での思い出をバネに頑張ってください。そして、同窓会には忘れずに出席してください。思わぬ石ころにつまづいてしまった人、誰にも負けないくらい幸せになった人、人にはそれぞれの人生がありますが、ともに語り、ほほえみ、エールを送りあいましょう。

玉成会とはそういう場所なのです。

最後に、皆さんの進む道に幸多かれ！！

一期一会

橋本 敬介 (33期)

45期生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

開成で過ごした時間は有意義だったでしょうか。部活動などでは良き友にめぐり逢えましたか？先生から将来の指針となるヒントをたくさんもらえましたか？そして頼りになる先輩、頼もしい後輩との絆は結ばれましたか？なんて、エラそうなことを言っている私自身、在学中は内気な学生で、あまり、先輩、後輩と密な関係は築けず仕舞いでした。そして、ほとんどの同級生が、進学する中、私は就職という道を選んだわけですが、就職した先には、開成卒の先輩や後輩が多く、現在いろいろな場面で助けられ、感謝しています。そして今、人とのコミュニケーションがどんなに大切であるかということを感じております。

単なる出会いの場としてでもかまいません。おっくうがらずに同窓会に顔を出してみてください。在学中とは別の出会いが待っています。新しい出会いを大切に。

開成魂は永遠!

後藤 麻衣 (37期)

札幌開成高校45期の皆様、ご卒業おめでとうございます。そして、玉成会へようこそ！開成での3年間はとうでしたか？友達はたくさんできましたか？私の高校生活と言えば、必死に勉強をしたことや学祭で騒いだこと、部活に打ち込んだ日々などたくさん楽しいことが思い出されます。でも開成時代よりも、その後の人生の中で開成の仲間の存在なしでは私の人生は考えられません。悩んだ時の相談相手、旅友達、お互いを高めあうライバル…気づけば全員開成人でした。開成という青春時代に、将来の話や恋愛話をしたり、勉強をともに頑張ったりした友達だからこそ、腹を割って話せる仲間なんですね。一生の宝物ですよ。

私たち37期は、第10回記念同窓会開催に合わせて同期会を開催しました。50名と5名の先生方の参加で、当時の懐かしい話や、社会人になった現在の話などで盛り上がりました。不思議なことに、開成の人は「開成出身」というだけで仲間意識があるらしく、当時はお互いに顔も名前も知らなかったのに今ではすっかりみんなお友達。時々集まってはあの頃以上に盛り上がっています。そんな仲間と話していると、周りに惑わされず自分のやりたいことにまっすぐ突き進んでる人がたくさんいました。私の担任が開成時代に言っていました。「情熱と志さえあれば、夢は叶う」と。同期会の時にも相変わらず同じ話をしていましたが、この言葉が私のみならず、みんなの中に根付いているんだな～と思います。それは励ましあって頑張りあえる仲間がいたり、自由に個性を認めてくれる先生がいた開成で育ったもの。45期の皆さんも、きっとこの「開成魂」が心の中に育っているはずですよ。そして、クラス会、同期会、同窓会の参加率が高いこと！それは、みんな開成が好きだから。ノリによさとお祭り騒ぎが大好きなのは、卒業してもずっと変わりませんよ。

ふと周りを見渡せば、開成の人っていっぱいいます。東京にも「オニオンリング」という開成の輪が広がっています。開成ってだけの仲間意識。開成魂。卒業後も大切にしていってください。

同期会・OB会短信

「時を忘れて」(7期同期会)

田口 剛 (7期)

実に雄大な自然を校歌に抱く我が母校、開成高校。

その母校を巣立ち、すでに40年近くの歳月が過ぎようとしている現在、思いは遙か彼方のワンシーンという気はしない。

それは、自分の中で今もって連続しているのであり、言い換えれば、高校40年生の今を生きているのかもしれない。

毎年1月2日、すすきの「恵美」に7期のメンバーが集い、酒を酌み交わし、そして「山あり空あり 大地あり」を熱唱する。

メンバーは10名前後、固定はしていない。

2年7組のクラス会から始まり、いつのまにか学級の枠を越え、当日都合のつく者が集まるようになった。

だから、新たなメンバーや何十年ぶりのメンバーとの再会も楽しみとなる。

恩師、佐々木先生、野村先生も毎年参加してくださり、その日ばかりは当時の高校生に戻り、ついつい時を忘れてしまうのである。

この会がこれまでほとんど毎年欠かさず続いている要因のすべては「恵美」のママである・同期鳥山恵美子さんの存在である。

彼女なくして、開成高校同期の絆をとぎれることなく続けることは考えられない。

もし、ふと当時を懐かしく思い出すことがあれば、ぜひ「恵美」に足を運んでみてほしい。壁にかけられた「山あり 空あり 大地あり」の額の前で杯をかたむけるのも一興である。

この春に勇退される教職員のご紹介

お世話になりました

国語科 五十嵐 喜男先生

「玉成会」会員の皆様、日頃から後輩生徒たちへ変わらぬご支援・ご協力を賜りありがとうございます。

私事ですが2000年に赴任して以来9年間、この開成高校でたいへん充実した教員生活を送らせて頂きましたが、今春、定年退職を迎えることとなりました。学級担任は40期の3年間だけでしたが、国語の授業や部活などを通して、開成高校に学ぶ生徒たちの意欲、素直さ、明るさについて自分の年齢を忘れてしまうような日々で、9年間はあっという間でした。

開成高校も50周年を目前に控え、少子化による学級減や学区制の変更など、将来に向けての重要な岐路に立っているのではないかと思います。これからは札幌開成高校のサポーターとして会員の皆様と一緒に開成高校を応援していきたいと思っています。開成高校の発展と卒業生の一層のご活躍を祈念してお別れの言葉にさせていただきます。

情報科 齋藤 敏行先生

H16年 啓北商業高校より着任

1年生の情報の授業を5年間担当され、コンピュータ教室の管理・メンテナンスも一手に引き受けていただきました。分掌は生活指導を中心に、礼儀正しくけじめある態度を生徒に望んでおられました。

そして何よりも野球指導に情熱を傾け、朝に放課後に、土日もなく常にグラウンドで野球部ナインを叱咤激励されてこられました。

44期生チームの地区大会決勝進出が印象的でした。

開成球児たちは「まとまりがよく、まじめで、本当に野球が好きで、練習熱心だ」と、さらに「勝負にもっと貪欲になってほしい」と愛情ある言葉をいただきました。開成の5年間はとても楽しかったとおっしゃっていました。

今後も再任用教諭として仕事をされる予定です。

杉野 哲久 事務主任

H15年 旭丘高校より着任

団体会計（同窓会関係もお世話になりました）を主に担当されました。寡黙な方で、てきぱきと仕事をこなし、机の上もいつもきれいです。

開成高校が7校目ということですが、本校の生徒の印象を伺うと「明るい！ 部活動の生徒の挨拶が元気でいい」とおっしゃっていました。

ご勇退後はのんびり、好きな読書と夜の液体燃料摂取が楽しみだとか。

玉成会サイト管理人より

2008年10月より、前任の7期倉根さんから玉成会Webサイト管理人のお役目を賜りました。至らない点多々あるかと存じますが、先輩後輩各位、温かく応援していただけたら幸甚です。Webサイトへの情報掲載、ご意見・ご要望などございましたら、サイト内「お問い合わせ」フォームからお寄せください。

さて、このところ、玉成会Webサイトにある掲示板が大変盛んに活用されておりまして、同窓生による盛り上がり...だと良かったのですが、悪質サイトへの勧誘を目的としたイタズラ投稿が日に何件も書き込まれる状態が続いていました。これでは皆さんが快適に使えないということで、このたび、書き込みに必要な投稿キーを設定しました。ご安心ください。同窓生なら誰でも分かる(はずの)キーワードです。まずは掲示板にアクセスしてみてください。もし万が一分からなくても、玉成会Webサイト内ですぐ見つかりますので、調べてぜひ書き込んでくださいね。

もうひとつお知らせです。本紙「玉成会だより」の紙での配付は今号をもって終了となりますが、前号であるNo.17から、紙面をそっくりPDF化してWebサイトで公開しております。今後もPDF版の「玉成会だより」は継続していくことと思いますので、開成高校や同窓生の動向が気になるときは、迷わず玉成会Webサイトにアクセスしてください。

四半世紀を飛び越えた大胆な世代交代劇(失礼!)だったわけですが、次の担い手は27期後輩の61期...と言わず、興味のある人がいましたらぜひ一緒に盛り立てていきましょう!

佐々木 学 (34期)

玉成会ホームページ <http://www.onion-kaisei.com/> を「検索」。

【主な事務局活動】(H20.11月~)

実行委員会との合同会議(12/4) ~ 記念同窓会の実施報告及び引継ぎ、玉成会たよりの今後の取り扱いについての検討

(玉成会だより 18号の発行打合せ(1/9-25))

玉成会だより 18号の発行(2/21) ~ 最終校正、印刷・封入・発送(最終回)

新会員(45期)入会式(2/27)